



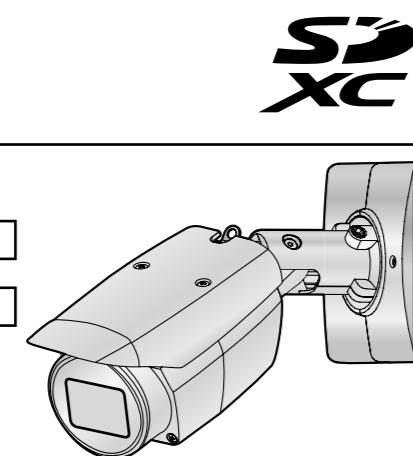
取扱説明書 設置編

工事説明付き 保証書別添付

ネットワークカメラ 業務用

WV-S1572LNJ 屋外監視用

品番 WV-S1552LNJ 屋外監視用



取扱説明書について

本機の取扱説明書は以下の構成になっています。

- 取扱説明書 設置編(本書) :
本機の安全上の注意、設置方法について記載しています。
- 取扱説明書 基本編(下記ウェブサイト内) :
本機の使用上の注意、詳細な仕様について記載しています。

- 取扱説明書 操作・設定編(下記ウェブサイト内) :
本機の操作や設定方法について記載しています。

https://sol.panasonic.biz/security/support/manual_dl_j.html

取扱説明書に記載されている「<管理番号: Cxxxx>」は、以下の弊社サポートウェブサイト内で該当する情報を検索する際に使用する番号です。

<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。

●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

●製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd. 2020

* PGQX2430ZA*

Cs1020-0
Printed in China

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () - お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

- 製品名 ネットワークカメラ
- 品 番 WV-S1572LNJ、WV-S1552LNJ
- 故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間: お買い上げ日から本体 1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

- 技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代 部品および補助材料代
- 出張料 技術者を派遣する費用

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

※「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリー 0120-878-410

受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)

※携帯電話、PHSからご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグローバル関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は录音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知させていただきます。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

注意：

- カメラに接続される直流電源は同じ建屋内になければなりません。
- 外部設施から屋外引き込みケーブルが直接接続されているネットワークに、本機を接続しないでください。
- 本機に電源スイッチはありません。この製品に電力を供給する機器の主電源を遮断できるように、ブレーカーなどの遮断デバイスを必ず設置してください。
- 本機にはDC12 Vのクラス2電源(UL 1310/CSA 223)か、または供給電力が制限される有限電源(IEC/EN/UL/CSA 60950-1またはIEC/EN/UL/CSA 62368-1 Annex Q)を使用してください。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

注記：

- 本機は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。
- 一般の人が容易に触れることができる場所への設置はしないでください。
- 本機は業務用機器です。
- 設置に必要なねじやそのほかの部材などの情報については本書の該当部分を参照してください。

■ 直流電源記号

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を区分して、説明しています。

! 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	! 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)			

! 警告



禁止

- 異物を入れない
(水や金属内部に入ると、火災や感電の原因となります。)
⇒直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

- 可燃性ガスの霧囲気中で使用しない
(爆発によるけがの原因となります。)

- 塗壌や腐食性ガスが発生する場所に設置しない
(取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。)

- 落とさない、強い衝撃を与えない
(けがや火災の原因となります。)

- SDXC/SDHC/SDメモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かない
(誤って飲み込むおそれがあります。)
⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

- ぶら下がらない、足場代わりにしない
(けがや事故の原因となります。)

- 電源ケーブルを破損するようなことはしない(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)
(傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。)
⇒修理の際は販売店にご相談ください。

- 風が強い場所に設置しない
(風速60 m/s以上の風が強い場所に設置すると、落下などでけがや事故の原因となります。)

- 高圧洗浄機などで本機の防水性能を超える水をかけない
(浸水による火災や感電の原因となります。)



分解禁止

- 分解しない、改造しない
(火災や感電の原因となります。)
⇒修理や点検は、販売店に依頼してください。



接触禁止

- 雷が鳴りだしたら、本機や電源ケーブル、接続したケーブルに触れない(工事時を含む)
(感電の原因となります。)



!

- 本機は販売店に依頼する
(工事には技術や経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。)
⇒必ず販売店に依頼してください。

- 异常があるときは、すぐ使用をやめる
(煙が出る、にわかがる、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物損壊の原因となります。)
⇒放置せずに、直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

- 総質量に耐える場所に取り付け
(落下や転倒によるけがや事故の原因となります。)
⇒十分な強度で補強してから取り付けてください。

- 本機は点検する
(金具やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。)
⇒点検は、販売店に依頼してください。

- 専用の取付金具を使用する
(落とすによるけがや事故の原因となります。)
⇒設置の際は、専用取付金具を使用してください。

- ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける
(落とすによるけがや事故の原因となります。)

- 記号线は電源を切ってから行う
(感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。)

- 人がぶつからない高さに取り付ける
(けがの原因となります。)

- 落下防止対策を施す
(落とすによるけがの原因となります。)
⇒落とす防止ワイヤーを必ず取り付けてください。

- 振動のないところに設置する
(取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。)

- 記号线は正しく走行
(ショートや誤配線により、火災や感電の原因となります。)

- 防雪対策を施す
(雪の重みで落下によるけがや事故の原因となります。)
⇒ひさしだで防雪してください。

- 設置の説明にしたがって壁または天井にしっかり取り付ける
(けがや事故の原因となります。)



禁止

- 金属のエッジで手をこすらない
(強くこするとけがの原因となります。)



指さみ 注意

- 角度調整時は可動部に手を触れない
(可動部に指をはさみ、けがの原因となります。)



!

- お手入れのときは電源を切る
(けがの原因となります。)

記号について

本記号が使用されていない機能については、全機種が対応しています。

S1572 : WV-S1572LNJ(4Kモデル)で使用可能な機能

S1552 : WV-S1552LNJ(5Mピクセルモデル)で使用可能な機能

オープンソースソフトウェアについて

● 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアが含まれています。

● お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、配布および改変できます。

● オープンソースソフトウェアのライセンスやソースコードに関する詳細は、本機の設定メニューの「サポート」ページの「本機の本製品を使用しているOSSについては、こちらを参照ください。」をクリックして、表示される内容をご読みください。

● なお、ソースコードの内容などについての質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

故障かな?

修理を依頼される前に、「取扱説明書 基本編」、「取扱説明書 操作・設定編」の「故障かな?」で症状を確かめてください。

仕様 詳細については「取扱説明書 基本編」をお読みください

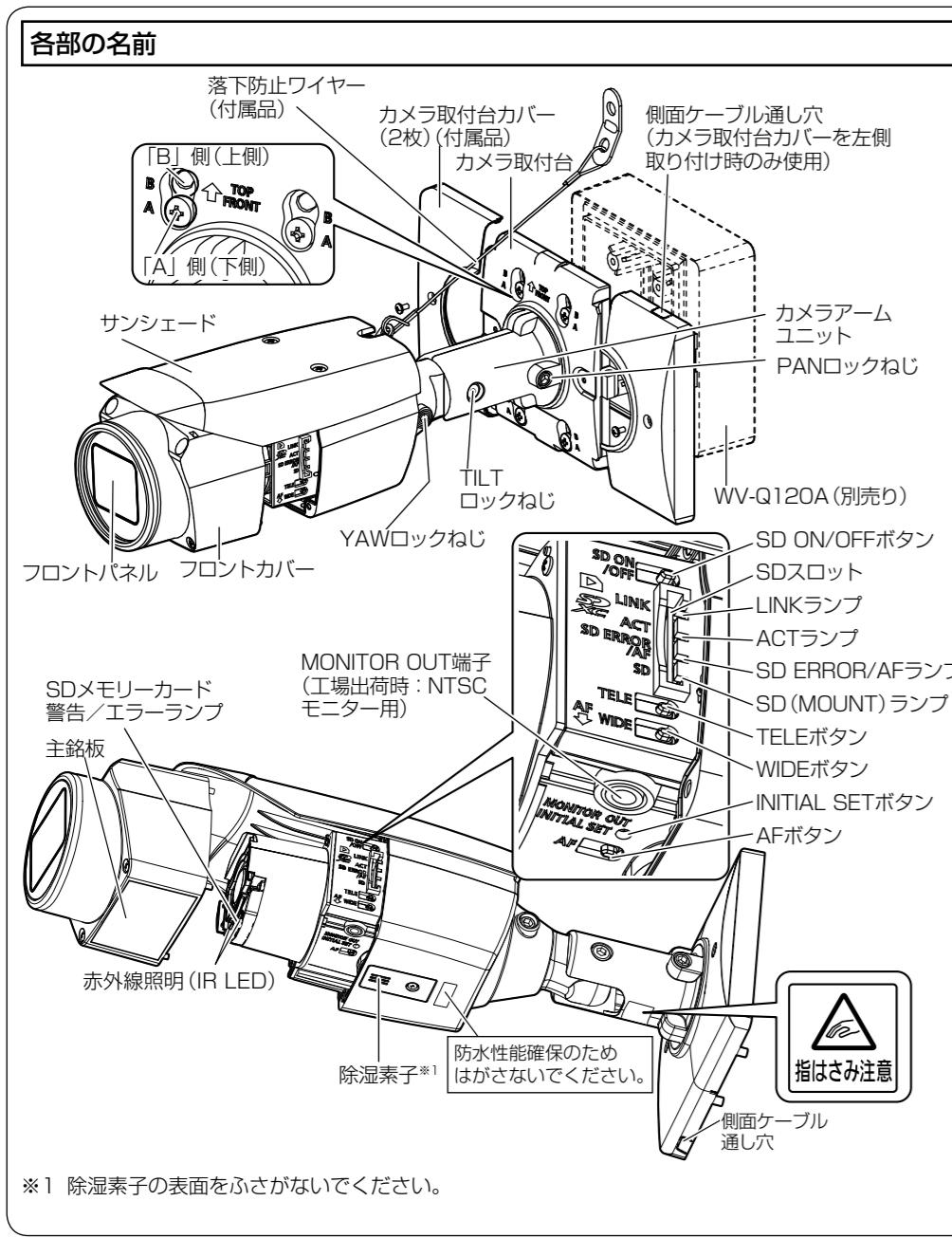
電源*¹ DC12 V PoE (IEEE802.3af準拠)

消費電力*¹ DC12 V : 930 mA/約 11.2 W PoE DC 48 V : 240 mA/約 11.5 W (クラス0機器)

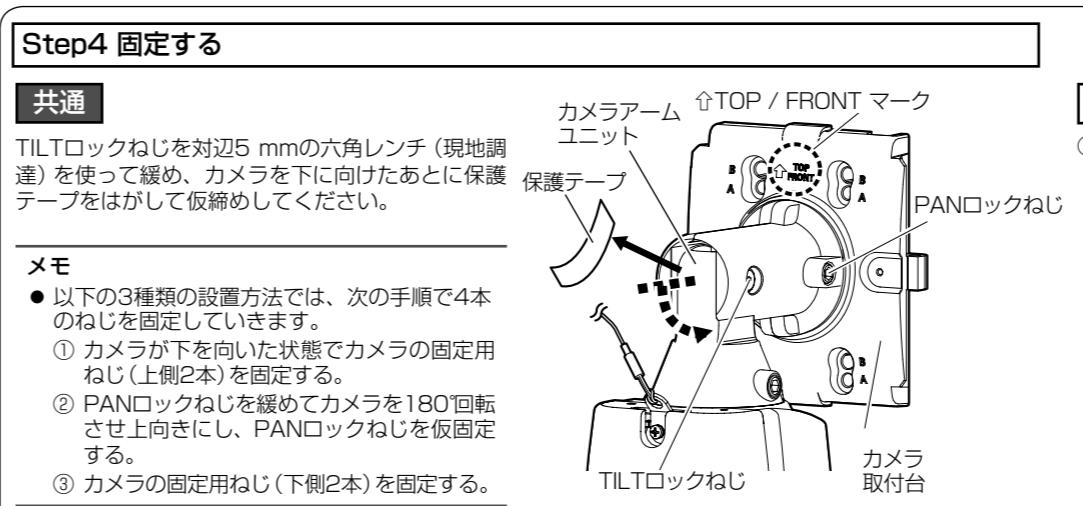
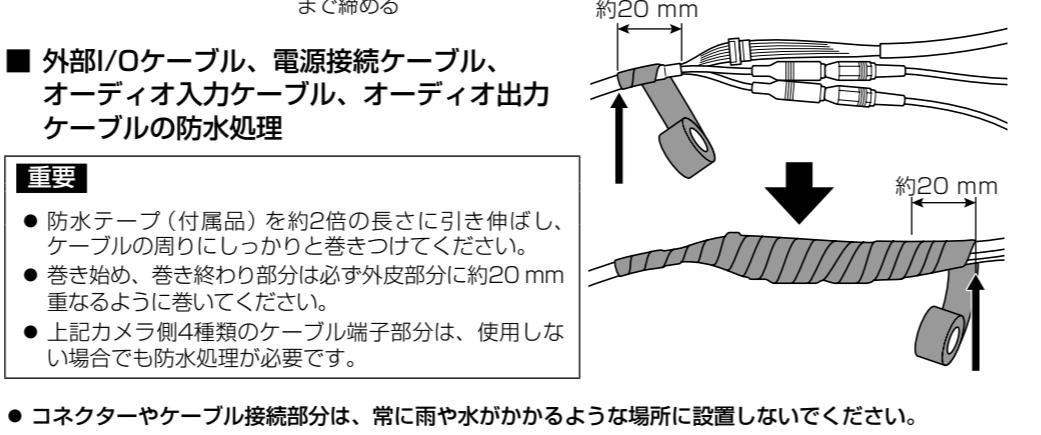
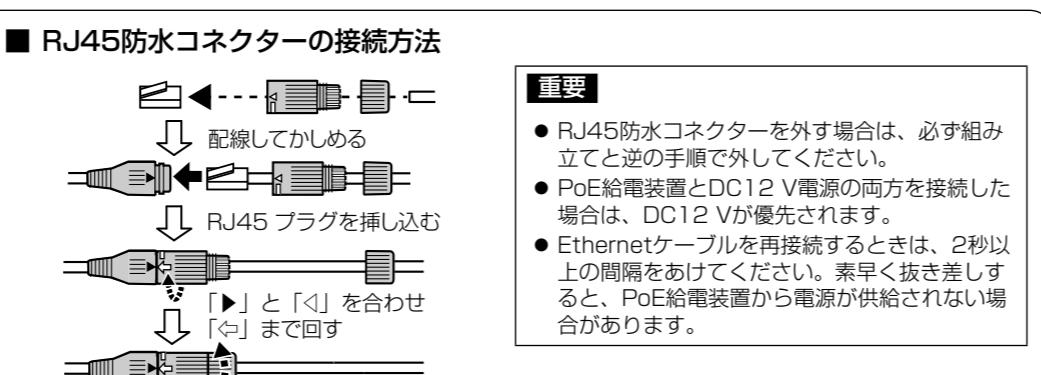
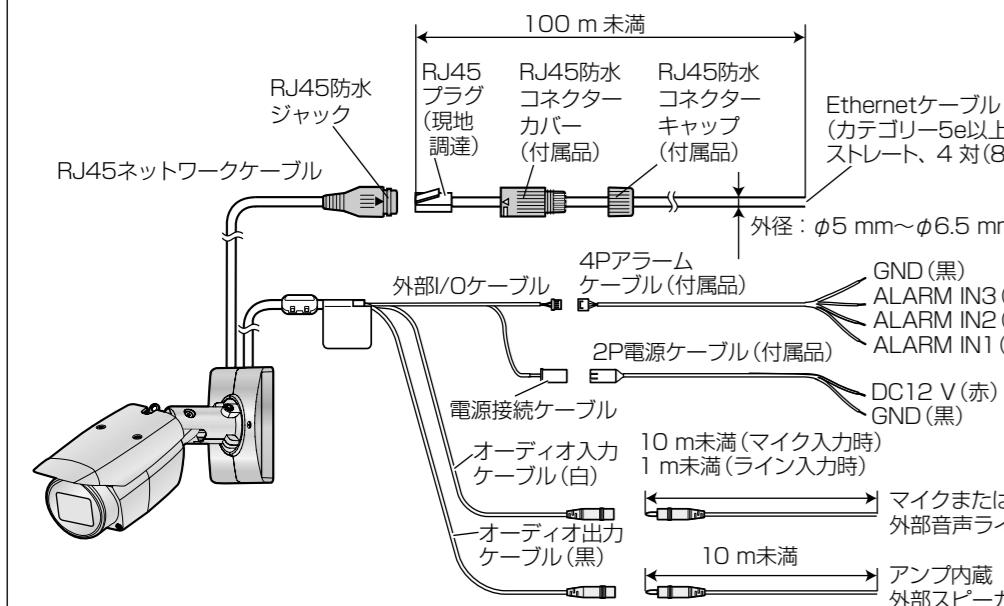
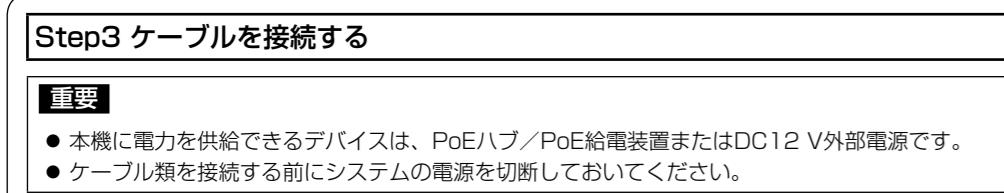
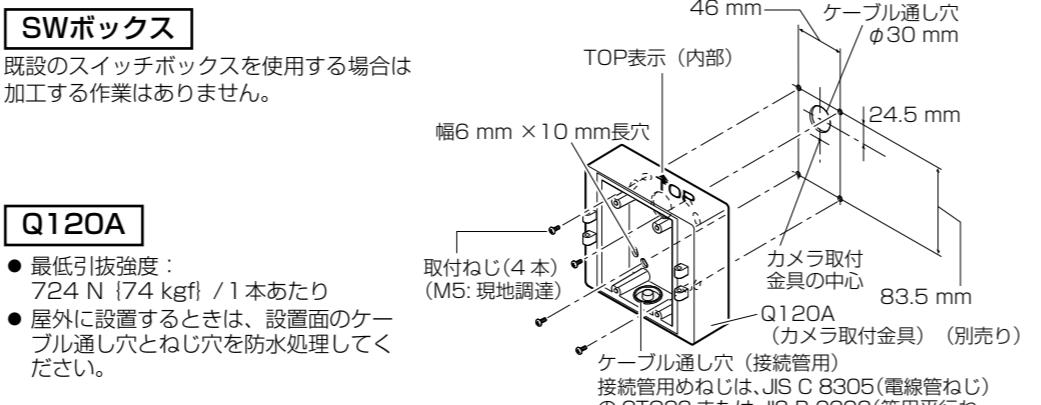
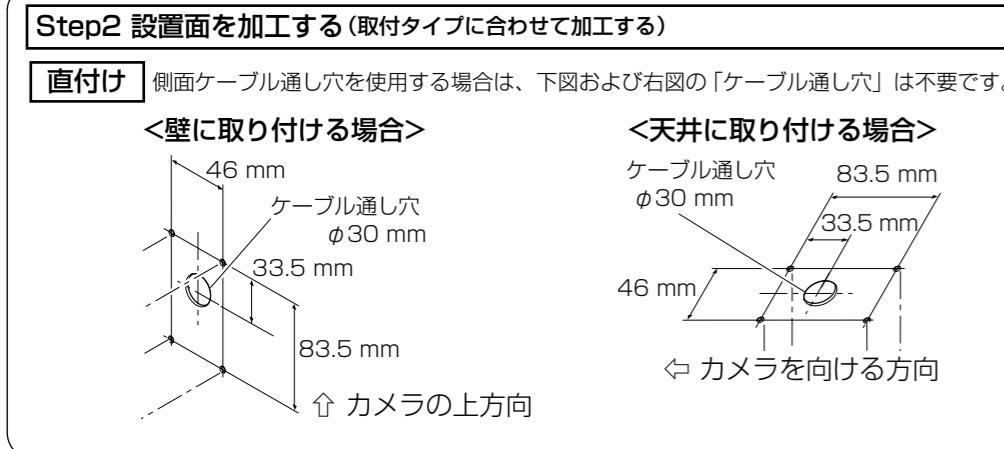
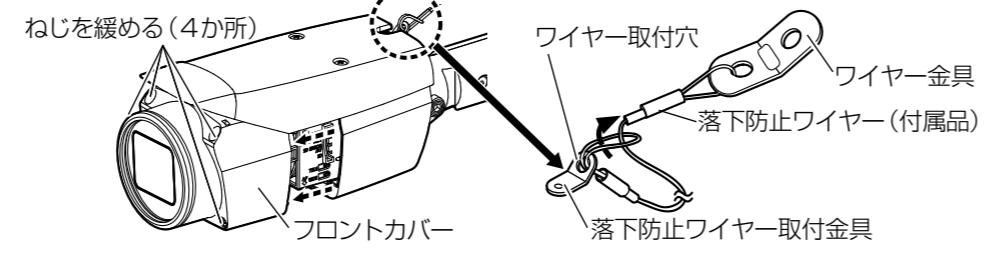
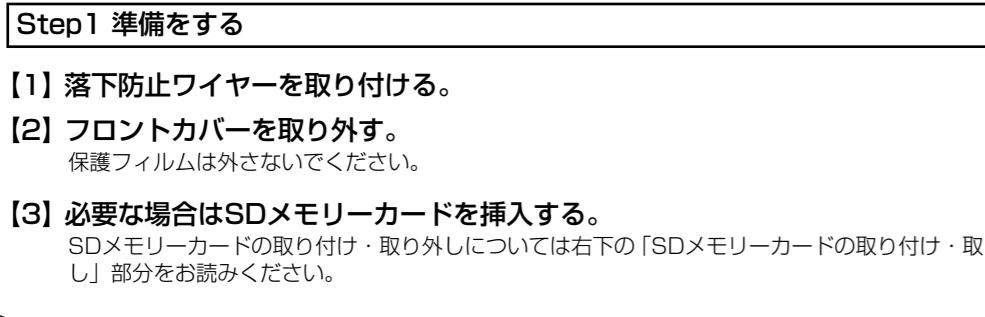
使用環境 使用温度範囲 -40 °C～+60 °C (電源投入時: -30 °C～+60 °C)

使用湿度範囲 10 %～100 % (結露しないこと)

保存環境 保存温度



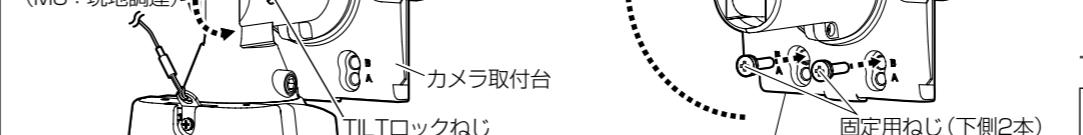
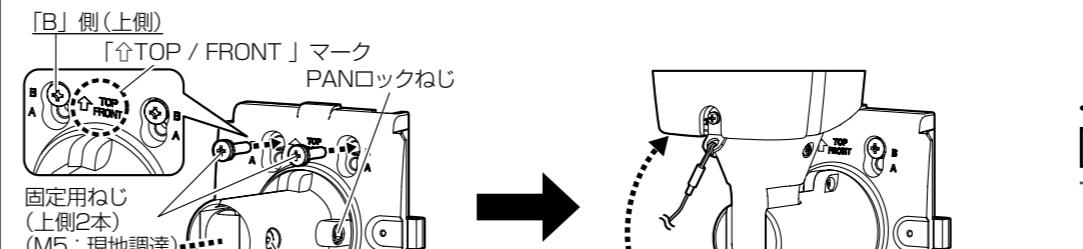
■ランプ	
メモ	
● ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯することができます(初期状態は点灯および点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。	
LINKランプ	接続機器と通信可能になったとき 橙点灯
ACTランプ	カメラがデータ送受信時 緑点滅(アクセス中)
SD (MOUNT) ランプ	SDメモリーカードを挿入して認識できたとき 消灯→緑点滅→消灯 SDメモリーカード挿入後、SD ON/OFFボタンを押し(1秒以下)、保存可能な状態になったとき 消灯→緑点灯 SDメモリーカードに保存できる状態のとき 緑点灯 SD ON/OFFボタンを長押し(約2秒間)してSDメモリーカードを取り出すとき (録画中) 緑点灯→緑点滅→消灯 (録画待機中) 緑点灯→緑点滅→消灯 SDメモリーカードに異常が発生している場合や未使用に設定している場合など保存できない状態のとき 消灯
SD ERROR/AFランプ	AF(オートフォーカス)実行中 赤点滅(1回/秒) カメラが起動中 赤点灯 正常にSDメモリーカードが認識されたとき 赤点灯→消灯 起動後SDメモリーカード異常が検出されたとき 赤点灯→赤点灯のまま
SDメモリーカード警告/エラーランプ(初期状態は消灯)	警告状態を検出したとき 赤点灯 (警報検出条件:稼働時間 6年経過、上書き回数 2,000回超)
警告状態を検出した場合(エラー検出条件:ライトエラー、リードエラーなど)	赤点滅
■ボタン	
INITIAL SETボタン(初期化ボタン / NTSC⇒PAL切替ボタン)	本機を初期化する場合は、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。ボタンを短く押す(1秒以下)と、MONITOR OUT端子の出力を切り換えることができます(NTSC⇒PAL)。工場出荷時はMONITOR OUT端子出力はNTSC出力になっています。
SD ON/OFFボタン	ボタンを短く押す(1秒以下)と SD (MOUNT) ランプが緑点灯し、SDメモリーカードへのデータ保存が可能になります。 ボタンを長押し(約2秒間)すると SD (MOUNT) ランプが消灯し、SDメモリーカードの取り出しが可能になります。
AFボタン	ボタンを押すと、自動でフォーカスを調整します。
TELEボタン	ボタンを押すと、ズーム(倍率)を「望遠」方向に調整します。
WIDEボタン	ボタンを押すと、ズーム(倍率)を「広角」方向に調整します。



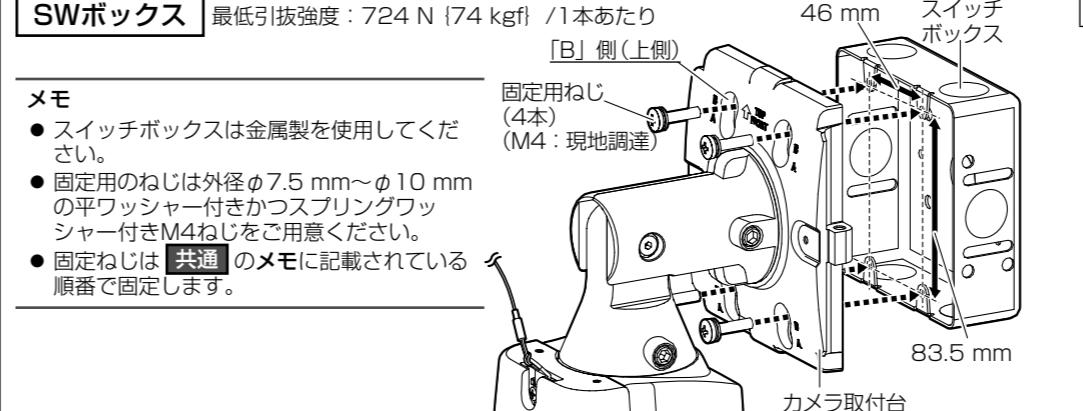
メモ

- 以下の3種類の設置方法では、次の手順で4本のねじを固定しています。
 - ① カメラが下を向いた状態でカメラの固定用ねじ(上側2本)を固定する。
 - ② PANロックねじを緩めてカメラを180回転させ上向きにし、PANロックねじを仮固定する。
 - ③ カメラの固定用ねじ(下側2本)を固定する。

直付け 最低引抜強度: 724 N (74 kgf) / 1本あたり



SWボックス 最低引抜強度: 724 N (74 kgf) / 1本あたり



Q120A

① カメラ取付金具の左右どちらかのヒンジ部にカメラ取付台を取付け、開閉できるようにします。

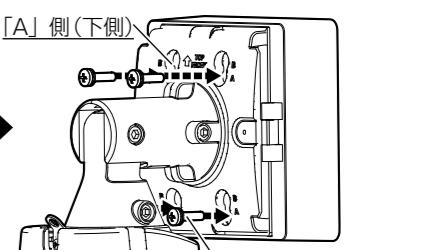
メモ

- 取付ねじは「共通」のメモに記載されている順番で固定します。

② 推奨締付トルク: 1.86 N·m (19 kgf·cm)

メモ

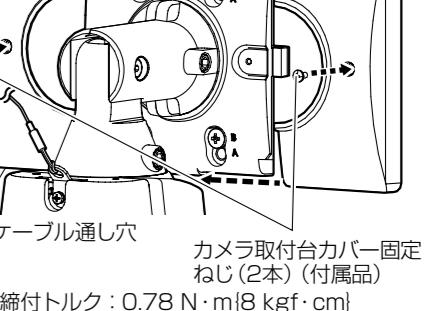
- 取付ねじは「共通」のメモに記載されている順番で固定します。



共通

メモ

- ケーブルを側面から引き出す場合は、取り付け前にカメラ取付カバーの「側面ケーブル通し穴」部分をニッパーなどで切り取ります。



Step5 調整する

- 【1】カメラ本体の向きを下向きからカメラが正面に見える向きに変更して仮固定する。
- 【2】カメラ本体のMONITOR OUT端子にビンケーブル(現地調達)を取り付け、調整用モニターを接続し、カメラの電源を入れる。

【3】カメラの向きを調整する。

- ① 対辺5 mmの六角レンチ(現地調達)を使ってPANロックねじ/TILTロックねじを緩め、カメラの向きを合わせて仮固定します。
- ② YAWロックねじを緩め、カメラ本体を回転させて、カメラの傾きを調整します。
水平(PAN)角: ±180°
垂直(TILT)角: 0°～100°
傾き(YAW)角: -190°～+100°

重要

- 垂直(TILT)角を変更する際は、指が挟まらないようご注意ください。
- 水平(PAN)角は±180°以上回さないでください。内部ケーブルがよじれるおそれがあります。
- PANロックねじ、TILTロックねじ、YAWロックねじは約1回転緩めれば、調節可能です。必要以上に緩めないでください。

【4】ズームとフォーカスを調整する。

- ① 右図を参照し、WIDEボタンまたはTELEボタンを押して目的の画面(視野角)に調整し、AFボタンを押してフォーカスを合わせます。
- ② 必要な場合は水平(PAN)角、垂直(TILT)角、傾き(YAW)角でカメラの向きを再調整します。

メモ

- 調像度を[S152]1280×720、[S152]640×360以上に設定している場合は、ズームの倍率によって画質が劣化することがあります。詳細はサポートウェブサイト<管理番号: CO124>を参照してください。



重要

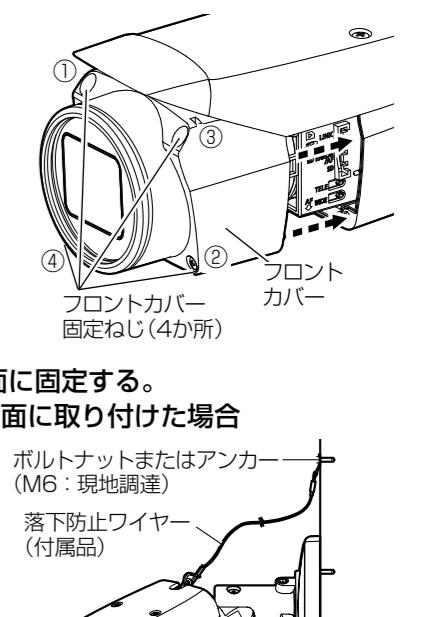
- 落とし防止ワイヤー(付属品)固定用ボルトナットまたはアンカー(M6: 現地調達)の最低引抜強度は724 N (74 kgf)を確保してください。
- 落とし防止ワイヤー(付属品)は建築物の基礎部分または十分に強度がある部分に固定してください。

【7】落とし防止ワイヤー(付属品)を天井または壁面に固定する。

■ 天井に取り付けた場合

ボルトナットまたはアンカー(M6: 現地調達)

落とし防止ワイヤー(付属品)



■ 壁面に取り付けた場合

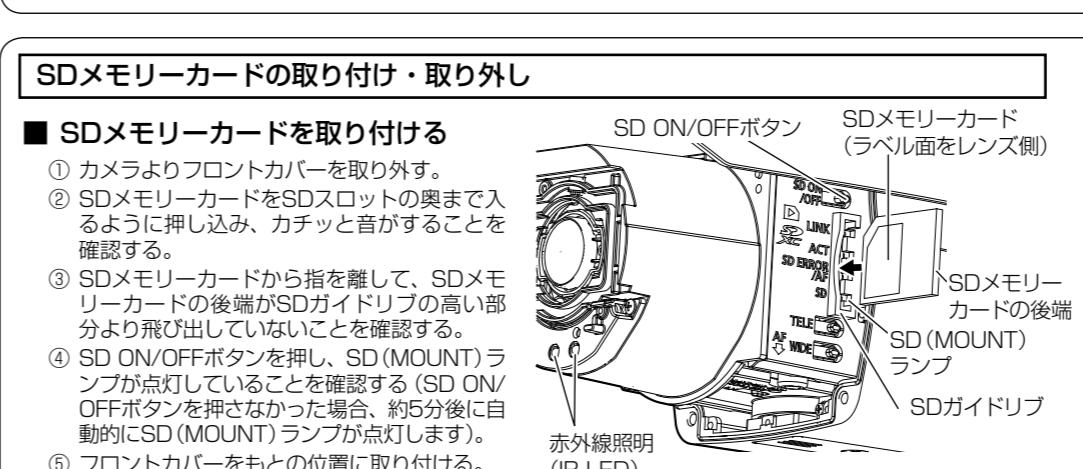
ボルトナットまたはアンカー(M6: 現地調達)

落とし防止ワイヤー(付属品)

【8】保護フィルムを取り外し、付属の親水コートラベル(付属品)をカメラの外郭などに貼付する。

保護フィルムを取り外したあとはフロントカバーに触れないでください。

【9】サポートウェブサイト<管理番号: CO123>にある説明に従って、IP簡単設定ソフトウェアをダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。



SDメモリーカードを取り外す

取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。

SD ON/OFFボタンを長押し(約2秒)し、SD (MOUNT) ランプが点滅から消灯に変わったことを確認してからSDメモリーカードを取り出してください。

メモ

- 本機の電源を切る前に必ずSD (MOUNT) ランプが消灯していることを確認してください。
- 本機の電源を切り、フロントカバー部分を取り外して本機からSDメモリーカードを取り外すときは、左図の赤外線照明(IR LED)周辺が高温になっている場合がありますのでご注意ください。

メモ

- SDメモリーカードを使用する場合は、本機でSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。設定、フォーマットのしかたは、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。
- 最新的動作確認済みSDメモリーカード情報などは、サポートウェブサイト<管理番号: CO107>を参照してください。